

令和5年11月栃木市教育委員会定例会会議録

令和5年11月栃木市教育委員会定例会を、令和5年11月27日栃木市役所に招集した。

1 本委員会の出席者は、次のとおり

青木 千津子教育長 後藤 正人職務代理 福島 鉄典委員 西脇 はるみ委員  
大塚 裕子委員 舘野 知美委員 林 慶仁委員

2 本委員会の欠席委員は、次のとおり

本委員会の欠席委員は、無し。

3 本委員会に出席を求められた職員は、次のとおり

教 育 次 長	金 井 武 彦
参事兼教育総務課長	佐 藤 義 美
教育総務課主幹兼教育政策係長	早 乙 女 豊
参事兼学校教育課長	堀 江 真 哉
生涯学習課長	黒 川 幸 咲

4 本委員会の署名委員は、次のとおり

西脇 はるみ 委員

5 本委員会の書記は、次のとおり

教育総務課 石川 佳代

6 本委員会の会議案件は、下記のとおり

日程第 1 会議録の承認

日程第 2 教育長報告

日程第 3 議事

報告第 7 号 令和 4 年度栃木市生涯学習振興計画進捗管理の報告について

協議第 8 号 栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例の  
制定について

議案第 4 4 号 令和 5 年度栃木市エキスパート教職員表彰被表彰者の決定について

日程第 4 その他

《会 議》

教 育 長 — 午前9時30分定例会の開会を宣し、出席委員、出席を求められた職員、署名委員、書記及び会議案件を報告する。 —

教 育 長 日程第1 会議録の承認について、でございます。10月定例教育委員会会議録につきましては、あらかじめ委員の皆様へに配付したとおりでございます。ご質問ご意見等はございますか。

— なしの声 —

教 育 長 それでは、会議録への署名をお願いいたします。

教 育 長 次に、日程第2 教育長報告でございます。

— 11月栃木市教育委員会の以下の行事について説明 —

11月 3日 栃木市立美術館開館1周年記念行事

11月 9日 栃木市教育振興大会

11月16日 寺尾ブロック人権教育実践校公開研究発表会

11月17日 模範児童生徒表彰式

教 育 長 私からの報告は以上でございます。ご質問等ございましたらお願いします。

福 島 委 員 私達が教育委員になったときは、教育振興大会は教育祭として開催されていて、我々が主催者として壇上において、果たしてこれでいいのかっていうのは、そのとき疑問に思っておりましたが、今は、表彰で子どもたちが名前を呼ばれて、その後、後方に向けて、保護者などが晴れがましい顔を写真撮れるという状態にしてくださいって、少しずつ進歩しているのだろーと思います。子どもたちが学校に通っていたときに、表彰されるってというのは大人になったときも、すごく大きいんですよね。みんなで表彰されたんだってというそういう思いを持って大人になると、やはり違うと思います。

子どもたちを主体にして、このような形でみんな初めてだったんで非常にいいことだなというふうに思いました。今後もっと、子どもたちをメインに出すことをやっていただければ、あるいは時間があれば壇上に上がってもらってもいいと思いました。やはり子どもたちを中心にした表彰式をやってもらえるといいなと思いました。それから、教育振興大会と模範児童生徒表彰で表彰された子どもは、どのように選ばれていますか。

教 育 長 学校の方で被らないように、表彰者を選定しています。

福 島 委 員 同じ子が何度も表彰されるより、その方がいいと思ったんで、確認しました。

教 育 長 ありがとうございます。他にいかがでしょうか。

林 委 員 振興大会のときに吉屋さんという女性が表彰されていたと思うんですが。

教 育 長 吉屋さんですね。吉屋信子氏の姪に当たる方でオランダ在住の画家です。現在は軽井沢におられるようです。絵を2枚寄贈いただいて、市長公室で飾っています。とても素敵な絵を描かれる方です。

教 育 長 他にいかがでしょうか。

— 質問なし —

教 育 長 それでは、日程第3 議事に移らせていただきます。報告第7号 令和4年度栃木市生涯学習振興計画進捗管理の報告について、を議題といたします。生涯学習課長より説明をお願いします。

生涯学習課長

〔説明要旨〕

令和4年度に栃木市生涯学習振興計画に基づいて実施した施策及び事業の実績について報告する旨説明。

教 育 長  
大 塚 委 員

報告第7号について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

28ページのハッピー子育て講座なのですが、今年、いろいろな学校に行かせていただいて、すごく感じたことが本当に講師の方の話が素晴らしくて、胸に響くものがたくさんあるんですけど、とにかく出席者が少ない、5、6人とか、多くて10人いるかいないかで、大規模校でさえ全然少ない。授業参観の時に前後で開催したりしているけど、ほとんど残らない。本当に素晴らしいお話なのに、やはり今のこのご時世忙しくて、例えば仕事を抜けて来ているお母さんもいらっしゃるのかもしれないんですけど、多分学校では、保護者にお話しを聞いて欲しいから講師の先生を呼ばれると思うんです。伝わらないのかなっていう気持ちの中で、先日、合戦場小学校でハッピー子育て講座に参加したのですが、校長先生が素晴らしいなと思うところは、授業参観の一環として子育て講座をやったので、子どもたちが体育館に5、6年生対象で、私は自分の子どものもとに参加させていただいたんですけど、授業参観で保護者も来る、そして体育館で子どもたちと一緒にその講座を聞くんですけど、今回はKDDIの講師の方が、携帯とかそういうネットトラブルの講座だったんですけど、ものすごくわかりやすく、子どもたちも話を聞きながら、自分が必要なことを全部書いていて、保護者はもちろんアンケートなんですけど、もちろん授業参観だったからでもあるんですけど、すごい出席率でした。

校長先生とお話させていただいて、この企画すごく素晴らしいと思いますって話をしたときに、今の社会の中で、小学生も含めて、みんなが携帯を持つ時代、やはりいろんなトラブルが起きているから、子どもたちにも聞かせたかったと言っていて、各学校の校長先生とかが考えて講座をやられると思うんですけど、あの出席率はどうなんだろう、せっかくいいお話をさせていただいているのに、数人しか聞かないっていうのは、何かもっと上手くやり方があるのかなと、もう少しいろんな保護者の方に聞いていただくとか、毎回いろんな学校で子育て講座を聞きながら、こんなに良い話なのにと思いました。

生涯学習課長

家庭教育学級、いわゆるハッピー子育て講座につきましては、学校の方で講師を選んで、学校の授業の合間や、終了後に実施しておりますが、多くの保護者が参加している学校もありますし、少ないところもある状況です。家庭教育学級の周知ということで、10月からXなどSNSを通して家庭教育支援の情報を掲載するようにしましたので、SNSなど活用して周知を図っていきたいのもあります。やはり保護者の方が聞きたくなるような内容をもう少し増やしていければいいかと思っています。常に周知方法の工夫を、担当の方で考えてまいります。

教 育 長  
大 塚 委 員

合戦場小学校は授業参観の後にやっているんですか。

授業参観そのものが講座です。保護者の方もみんな本当に行ってすごく良い内容で、みんな聞いた方がいいよと言っていて、子どもたちが犯罪に関わってしまうとかいじめに遭う、携帯によってとかネットによってとか、そういうので自分の子どもにも話をしたんですけど帰ってきて、やはりすごく良かったと言っていて、

今本当に携帯を持っている子どもが多くて、5, 6年生とかでも持っていて、ましてや3, 4年生とかでも持っている子もいたりして、夜も隠れて使っている子がいるみたいなんです。保護者の中で多分なかなかそこで止めることができないというか難しい中で、このKDDIの講座は、私にはすごく響いて、栃木市の子どもたちがみんな聞いた方がいいと思える講座でした。今これからのネット社会の中で、こういう講座ってすごく必要だなと感じたことだったので、お話しさせていただきました。

教 育 長 そうすると、子ども向けの授業を保護者が子どもと一緒に聞いていたって感じですか。1つの手法として、授業そのものをハッピー子育て講座の内容と被らせて聞かせてしまおうという良いアイデアだと思います。

大 塚 委 員 授業参観なのに廊下に出て、お母さん同士で話している方とかいて、私はそれがすごく気になっていて、せつかく子どものために来ているのにどうしてこの場所で今話す必要があるのかといつも思っていたんです。だけど、ああいうふうな、一緒に子どもと聞くとお母さんたちもきちんとして聞いていますし、私は良い企画だと思っていて校長先生が素晴らしいと私は思ってしまって、いろんなご意見があるかと思うのですが。

教 育 長 そういうやり方もある、ということですね。  
生涯学習課長 ネットトラブルの関係なんですけど、中学校ですと、先ほど教育長が話した青少年問題協議会の方が、中学校単位でそういうインターネットの犯罪に巻き込まれないような講習会はやっています。

大 塚 委 員 保護者の方も参加できるんですか。  
生涯学習課長 保護者の方も参加できますし、子ども対象のときとかそれは青少年問題協議会の方から補助を出して教えているほか、そういった形で補助を出して各中学校ブロックで、中学校とか小学校とか先生とか保護者とかそういう方を集めて講習会は青少年問題協議会がやっています。

大 塚 委 員 小学生が携帯を持っているのは、保護者の方が新しく機種を変えたときに、古い携帯を持たせるっていう方が多いみたいで、子どもたちが、SNSに情報を載せてしまったりとか、LINEやTikTokをやったり、クレジットカードの情報が携帯に記憶されていると、ネットのゲームとかで課金できて、子どもたちが知らないうちに40万円も使ってしまった。そういうトラブルがあると聞いて、今回このような講座を保護者の方にも聞いてもらいたくて、子どもたちだけだとわからない部分が多くて、本当にネットの怖さを保護者には伝えたいという思いがあったみたいで、校長先生のご意向でこのような授業参観っていう形にしたと思うんです。子どもたちだけでも心に響いたと思うんですけど、保護者の方がやはりある程度規制をかけないといけないと、私も感じていたので、保護者参加の方がよいと私は感じたので、中学校で聞くのもいいと思うのですが、もう多分小学校ぐらいから本当に4, 5, 6年生ぐらいからそういうものをわかるということも大事なのかなと感じました。

教 育 長 何かのときに、校長先生方に対してこのような方法もある、というような紹介をしてみたいと思います。他にいかがでしょうか。

福島委員 素晴らしいです。やはり参加してくださいって言ってもなかなか参加できないけど、授業参観の中で行うと、そういった素晴らしいことで出会えるってこともあると思います。一つの手法だなと本当に思います。良い話を聞かせていただきました。

教育長 他にいかがでしょうか。

— 質問なし —

教育長 次に、協議第8号 栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する条例について、を議題といたします。学校教育課長より説明をお願いします。

学校教育課長 [説明要旨]  
人事院勧告に基づく国家公務員の給与改定に準じ、任期付市費負担教職員の給与を改定するに当たり、所要の改正を行う必要が生じたため、栃木市任期付市費負担教職員の任用、給与等に関する条例の一部を改正する旨説明。

教育長 協議第8号について、ご質問等ございましたらお願いいたします。

— 質問なし —

教育長 それでは、協議第8号について、原案についてご協議ございませんか。

— なしの声 —

教育長 協議第8号につきましては、異議なきものと認めます。

教育長 次に、議案第44号 令和5年度栃木市エキスパート教職員表彰被表彰者の決定について、を議題といたします。学校教育課 堀江課長より説明をお願いします。

学校教育課長 [説明要旨]  
栃木市エキスパート教職員表彰は、日々の教育実践を通じて本市教育の推進に顕著な効果を上げている教育関係職員についてその業績を表彰するとともに、優れた教育実践を広く周知・普及することで本市教育関係職員の資質・能力の向上と学校の活性化を図ることを目的としている。  
令和5年度栃木市エキスパート教職員表彰の被表彰者について、選考会議において選考された候補者をもって決定する旨説明。

教育長 議案第44号につきまして、ご質問等ございましたらお願いいたします。

福島委員 今回の表彰される先生方、小学校の先生が4名と高校の先生が1名、中学校の先生が入ってないのですが、これは何か理由があるのでしょうか。

学校教育課長 中学校からの推薦も2名ありました。対象者について選考委員会の方で検討したところ、1人目の大沢先生につきましては、日本語教室担当ということでこちらの日本語教室担当というのが小学校にしかないところではありますが、そちらで活躍をされているということです。それから2人目の武藤養護教諭につきましては、中学校からも実は養護教諭の推薦が1人ありましたが、武藤養護教諭は栃木市の養護部会長として活躍されておりまして、2人を比較した際に、武藤養護教諭の方が、先に表彰すべきという結論になりました。

教育長 つまり小学校、中学校、高等学校とカテゴリーがありますけれども、各部門から選出するというのではなく、全体を見てやはり相応しい方から優先順位をつけていたってところですかね。

福島委員 はい、わかりました。

西 脇 委 員

学校教育課長

大 塚 委 員

学校教育課長

後 藤 委 員

学校教育課長

後 藤 委 員

学校教育課長

教 育 長

学校教育課長

教 育 長

教 育 長

教 育 長

教 育 長

西 脇 委 員

教 育 長

福 島 委 員

選考委員は誰ですか。

教育長、教育次長のほか学校教育課が担当しております。

表彰人数は5人とか決まっているのですか。

特にございませぬ。

候補者は、何人くらい名前が挙がったんでしょうか。

今回は12名です。小学校から7名、中学校から2名、それから高等学校から3名です。

選考基準の中に、“地域とよく連携し、ふるさとに愛着と誇りをもつ児童生徒育成のための教育実践において顕著な成果を上げている者”と項目がありますが、これは本市において特に重要な部分だというふうに私は思うんです。故郷の愛着を持つ、それから地域連携はもう言われて久しいわけですが、どこの学校を訪問しても、やっぱり地域に支えられている、地域と手を組んで、本当に学校運営を円滑に進めている、実感をするわけですが、今回の5人の先生方の実績を見ると、地域との連携ということで、上がっているところがちょっと見当たらないような気がするんです。その辺あたりはどうなんでしょう。

地域との連携については、非常に栃木市としても大切なものっていうところで、学校の場合は、コーディネーターになっている教員がその役割を報告しているところかなというふうに思っているところですので、今後は、この選考基準につきまして、もう一度働きかけをいたしまして、そのような連携の面で活躍している方についても、推薦していただくようにということでお伝えしていきたいと思えます。今回に関しては、この基準に該当する教員がおりませんでした。

そうしますと選考基準が4つありますけれども、全てを網羅するというよりはこのいずれかに該当するものということで、解釈してよろしいでしょうか。

はい。

他にいかがでしょうか。

— 質問なし —

それでは、議案第44号について、原案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

— 異議なしの声 —

異議なきものと認め、議案第44号について、可決いたします。

次に日程第4 その他 に入ります。教育委員による学校訪問について、大平南中のご報告を西脇委員より、真名子小のご報告を館野委員より、合戦場小のご報告を福島委員より、大宮北小のご報告を林委員よりお願いします。

— 大平南中学校の学校訪問報告書に基づき報告 —

ただいまの件について、何かご意見等ございましたらお願いいたします。

私が訪問して感じたのは、やはり青木教育長の大平南校長時代の教えが未だに浸透しています。非常に子どもたちは、元気が良くて明るいついていう第一印象で、西脇委員同様の感じを持ちまして、学校の雰囲気非常に良いです。教育長が校長先生のときに、やはり不登校の問題ですよ。非常に悩んでいらしたというのは記憶しているんですけども、そういった問題は解決していませんが、その当時よりは良くなってきているんだろうなって、これだけの大規模校で、こういった

雰囲気を作れないだろうなという感じを持ちました。また教頭先生と担当の先生と一緒に回らせてもらったんですが、とにかくみんな明るいんです。自分たちの仲の良さとか教職員同士の仲間同士の仲の良さっていうのを、自慢してらっしゃるぐらいなんでしょう。先生方がともに協力して、学校運営しているんだろうなっていう雰囲気が伝わってきましたので、特に校長先生は、教頭先生の時代に、非常にたくさんを経験してきた先生なんですが、あれだけ苦労したから、今はこのように良く学校運営ができているんだよという話をさせてもらったんですけど、そういったときに笑顔でね、今の学校経営が充実しているんだろうなという印象を受けました。ですから最初に申し上げましたけども、青木教育長の教えが本当に浸透して良い中学校になってきているなという印象を受けました。

教 育 長  
後 藤 委 員

他にいかがでしょうか。

今、福島委員が言ったこと全くその通りだと思います。全体的にとにかく入口が明るい、玄関も明るい教室も中に入るととても明るい、明るい声をする、明るい雰囲気です。子どもたちもそれぞれに、子どもの好奇心をくすぐるようなコーナーがいっぱいあるんです。そこにもものれんがあつて、のれんをくぐる、これも何となく明るいんです。全てが明るい。校長先生が言うには、要するに心のことで悩んでいる先生方はいないと、これはすごく大きなことだと思うんです。病んでいる子どもも今増えてきているんですけど、と同時に全国的に病んでいる先生も実は増えてきていると思います。校長先生は断言していました。今のところ心が病んでいる先生はいません。やっぱり明るい学校ということが、言われるんじゃないかなと思います。よく校長が変われば学校が変わるって言うんだけど、校長が変わっても変えちゃいけないところって僕はあると思うんです。もちろん変えなくちゃいけないところもあります、地域だとか子どもだとか保護者の考え方っていうのは日々変わっていきますので、その変化に対応した学校を運営していくことが、すごく大事だと思うんですけど、でも、やはり変えてはいけない部分というのはその学校の不易の部分だと思うんです。福島委員が言ったように、不易の部分が、青木教育長のあの文字ですよ。ああいうものがあつて、校長先生がそれぞれ変わっていくと思います。変わっていいところと、変わってはいけないところが、非常に上手くマッチングしているそんな学校だったんじゃないかな、というふうに感じました。非常に素晴らしい学校経営をしているんじゃないかなと思います。

教 育 長

ありがとうございました。他にいかがでしょうか。

— 質問なし —

舘 野 委 員

— 真名子小学校の学校訪問報告書に基づき報告 —

教 育 長

ただいまの件について、一緒に行かれた委員の中で何か補足等ありましたら、お願いいたします。

林 委 員

本当に小規模校なのですが、一番驚いたのは、小規模校でもグローバルな人材を育成すると頑張っていて、それについて違和感というか驚きを持ちまして、塾など行っているのですかと聞きましたら、行く子は行っていると、いろんなところに行っているようなのですが、最終的に就職したりして、市外へ出ていってし



まって、なかなか帰ってこないという問題があるということで、その心配もありますが、もう1つ心に残ったのが、どこでもネットに繋がるという状態ですから、どんなに田舎だったとしても、ネット対策とかが必要なんですと聞いて、そうなんだろうなと思った次第です。全般的に穏やかな学校だったんですけど、現代的な問題を抱えているんだなっていう感じがしました。

後藤委員

150周年ということで、運動会も小規模校ということもありまして、中学生のボランティア、地域の方、PTAの方が共同して、運動会を盛り上げる、あるいは熱気球を子どもたちが作ったものをあげるとか、そもそも熱気球ってどういふふうな歴史があるかっていうことも、地域の方と一緒に、学び合っているようなことだとか、近くに神社があるんですが、神社の清掃を定期的に行っているという、そういうことで非常に地域なくしては存在できないような、本当に素晴らしい学校だと思うんです。先ほども中学校が明るいということを書いたのですが、この学校も実はとっても明るいんです。ただ気になったのは、子どもたちがすごく人懐こい、栃木の子ってみんな人懐こいんだけど、この学校の子どもたちは声が小さいです。これはやはり小規模校だけに、教室2、3人しかいないから、子どもの声も小さいし、先生の声も小さくてそれで済んでしまうのです。なので、中学校に行ったときにどうなのかなと、そのあたり少し気になったところです。教頭先生も理科の授業をされているということで、本当に教職員が一体となって、子どもたちを育てているという実感を受けました。

福島委員  
教育長

— 合戦場小学校の学校訪問報告書に基づき報告 —

ただいまの件について、一緒に行かれた委員の中で何か補足等ありましたらお願いいたします。

大塚委員

私は学校経営というよりも、やはりどうしても子どもたちの意見とかそういうところから入ってしまうんですけど、自分の子どもたちが通っている学校はいいなと思うのが、校長先生ってどうしても上の方っていう子どもたちの中で、なかなか校長室に行けないとか、そういうのがあると思うんですけど、自主学習の本が1冊終わったら校長先生の部屋に行くときシールをもらえるんです。2年生の子がすごく喜んでいて、好きなシールを5個ぐらいもらえて、何かそのシールも可愛いシールで、すごく工夫されていて、付き添いの子も校長先生からシールを貰えたりして、校長先生って上の方という感じで思ってしまうんですけども、そうじゃなくて一緒に歩いていく、という姿を見せているところが素敵だと思って、先日も一緒に手伝いさせていただいたんですけど、通学路にすごく草が生えていたら、校長先生が草を刈っていたんです。私も手伝わなくては、と思って、一緒に草刈りをしたんですけど、そしたら大塚さんはいいいからっておっしゃるのですが、私もやらなくてはっていう気持ちになって、自ら進んでそういった姿を見せるって大事だと思います。それと、毎学期子どもたちに目標を書かせるんです。それを校長先生が全部の児童に、頑張れとか、こういう目標を持ってとかコメントを書いて渡すそうです。校長先生の気持ちって素晴らしいんだらうなって私はずっと感じていて、先日ゴミ捨てに行ったときに、ちょうどゴミ捨ての場所って合戦場小学校のところなんですけど、若い先生が朝早くから、校庭を掃除していたんです。自ら進んで掃除している先生が、校長先生の姿勢を見て、別に頼ま

れたわけじゃなくてすごく綺麗に校庭を掃いていて、ゴミ拾いしている姿を見て私は感動してしまって、やはり校長先生の態度や姿勢を見せて、若い先生たちがいろいろ学んでいくって大事だと思って、私はそのとき思いました。

教 育 長 良い話が聞けました。この校長先生は、開かれた校長室じゃないですけど、発達に課題を抱える子どもが遊びに来て、おもちゃを用意して遊べるような校長室ですね。

福 島 委 員 いきなり子どもたちが校長室に入ってくるのでびっくりしました。

教 育 長 特別支援にはすごく長けた先生で、とても子ども目線な校長先生だと思います。

西 脇 委 員 私達が訪問したときに、栃木県出身でラオスに行った方がいて、ちょうどテレビ電話をしていて、ラオスのことをすごく詳しく授業していて、教務主任が民族衣装のスカートを履いたりして、すごく国際交流にも力を入れていました。

林 委 員 ー 大宮北小学校の学校訪問報告書に基づき報告 ー

教 育 長 市内では一番大きな学校ですので、様々なお子さんがいますね。ただいまの件について、一緒に行かれた委員の中で何か補足等ありましたらお願いいたします。

舘 野 委 員 私が今まで学校訪問に行くと、全てのクラスを見させていただくことが、ほとんどだったのですが、各学年で1クラスずつ回らせていただいたのは初めてでした。大きい学校でたくさんクラスのある学校だったので、本当に数人しか見られないのかという印象だったのですが、学年で1クラスずつ、見させていただいて、割とゆっくり回らせていただいたので、全部を見てないところ、なかなか目が届かない部分があったのかと自分の中では思っています。本当にクラスの中で問題を抱えている子どももいるのは目に見えてわかりましたし、先生も苦勞されていて、保護者対応であったり、子どもの対応であったりというのですごく苦勞されている様子が伝わってきました。

西 脇 委 員 確かにそうでしたね。授業のときに髪の毛を染めた児童や、みんなでタブレットをやっている後ろを向いてしまっている児童もいました。全クラスを見てないので他のクラスはわかりませんが。

教 育 長 他に質問等ありますでしょうか。

舘 野 委 員 校庭から学童に行く子ども達と、子ども達の下校する時間、駐車場の中を突っ切る形になるので、そこを何とか対策していただけないかっていう話をさせていただいたのですが、その後どのような対策をしているのか確認していただければと思っています。

教 育 長 それは以前委員から、そういう質問があったということですか。

舘 野 委 員 学校訪問のときに、そういった話をさせていただいたので、カラーコーンなど、今後どのように対応するのか。

教 育 次 長 その件につきましては、子どもたちの安全確保ということで学校側として学童保育側と協議を進めているところでして、先ほど申しあげましたような動線をどうするか、あるいは学童と学校のゾーニングをどういうふうに仕切っていくかに関して現在検討を進めているところになりますので、改めて報告させていただきたいと思います。

教 育 長 ありがとうございます。次に、教育委員会だより「絆」について、教育総務課主幹より、説明をお願いします。

教育総務課主幹  
教 育 長  
福 島 委 員  
教 育 長  
学校教育課長

— 教育委員会だより「絆」について説明 —

ただいまの件について、何かご意見等ございましたらお願いいたします。

美術館のことは是非、林委員でお願いいたします。

ほかに事務局から何かありましたらお願いします。

前回の定例教育委員会で館野委員からご質問いただきました。小中学校の休職者等についてですが、10月1日現在で10名、傷病休暇中の者が7名、休職中の者が3名です。そのうちメンタル面での休職者等につきましては6名、傷病休暇中の者及び休職中の者が3名ずつとなります。他の4名は怪我や病気で傷病休暇中です。

教 育 長

ありがとうございました。以上で、本日の案件はすべて終了いたしました。委員の皆様から何かございますか。

— なし —

教 育 長

これをもちまして、本日の定例教育委員会を閉会といたします。ありがとうございました。

—— 午前11時15分委員会の閉会を宣した。 ——

令和5年11月27日

教 育 長

署名委員